

# 新潟市議会議員 たむら要介 市政活動レポート VOL.3

平成 28 年 12 月発行

ご挨拶



この市政活動レポートも試行錯誤を繰り返しながら第3回を迎えることとなりました。選挙戦があったため、それ以降は色々な予定が詰まっておりました。気がつくといつの間にかもう師走を迎えようとしています。

第2号では、時が過ぎることを「長く感じる」と書いていながら、振り返ると「夏以降はあつという間」だったような気がいたします。慣れてきたからなのか、先が見え始めた焦りなのか。一日、一日を大切に精一杯取り組まなければいけません。

さて、今年の一文字は「金」が選ばれました。では、私にとっては何だったのだろう。色々考えたのですが、勝手に「動」に落ち着きました。今年は参院選、知事選と大きな選挙がございました。表にたち、裏に回り、私自身も「動」く一年であったと思います。我々にとっては残念な結果となってしまいましたが、私にとっても、新潟にとっても「新しく動き出した」一年であったことは間違いありません。世界を見渡してもイギリスのEU離脱から始まり、トランプ大統領の誕生など、今まで経験したことのない「大きく変動する時代」へと変化が始まっています。

皆さまにとって平成 29 年が良い一年になりますよう、心から祈念させていただきます。私も全力で頑張っておりますので、来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

新潟市議会議員 田村 要介



## ◆県知事選、ご協力ありがとうございました

この敗北は、本当に大きな意味がある「敗北」となりました。我々にとっても、新潟にとっても、そして今後のエネルギー政策のあり方にも影響を及ぼすことは必至です。

確かに「原発」というワンイシューに焦点を当てられることによって、とても難しい戦いになったことは否めません。ただ、それだけではない。

色々な意味でこの選挙戦の総括と、十分な検証をしなければいけない。そうでなければ、また繰り返す。

私は、今の新潟は皆さんが感じている以上に、「いい状況」ではないのが現実だと思っています。

第2号で「ご挨拶」に書きましたが、地方政治はイデオロギーで行うべきものではない。ただ、選挙はそうってしまった。そういう意味で、今、動き出した米山知事に対し、現実を直視した上での良政をお願いしたいと思います。「新潟丸」がとんでもない方向に進まぬよう。

皆さまのご協力、ご尽力に感謝いたします。本当にありがとうございました。

(たむら要介事務所)

住 所 〒950-2162 新潟市西区五十嵐中島 4-23-8 五十嵐中島テナントビル 103 号

電 話 025-378-0592

FAX 025-378-0598

### ◆青島農業大学訪問



市議会各会派の代表として、中国の青島農業大学を訪問させていただきました。新潟大学とも交流がある生徒数4万人の農業大学です。新潟との交流の発展の可能性を議論させていただきました。



### 自民党青年局フィリピン訪問

ドゥテルテ大統領の訪日を受け、自民党青年局有志でフィリピンを訪問いたしました。ジェットロ、外務省アジア太平洋局、大使館、国会議員との意見交換です。



本年1月に天皇皇后両陛下が訪問された「カリラヤ日本人戦没者慰霊碑」を訪問。ここには日米比3国の死者50万人が眠っています。



### ◆農業活性化委員会視察

この植物工場のレタスは原価300円以上というのがまだ現実。補助金なしでは工場は成り立ちません。農業活性化特別委員会の視察風景です。



### ◆浜松の防潮堤を視察

この防潮堤は市民の寄付金315億円をもとに創られた防潮堤です。凄い！防災公園など沿岸地域を守る施策を学びました。

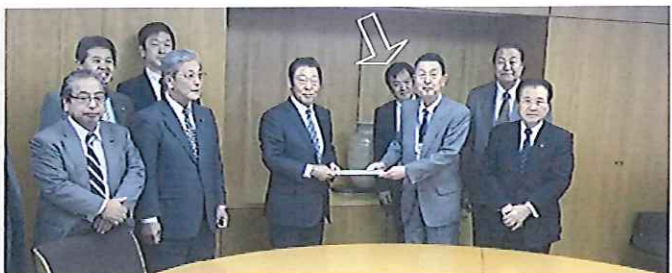


### ◆業界団体との意見交換の実施



3日間にわたり、33団体と保守系議員団の意見交換会を開催。29年度予算編成に向けて議論を行いました。

### ◆会派、市長要望の提出



地域要望、業界の要望を取りまとめ、会派要望を市長に提出。8分野100項目以上にわたる要望となります。

8月から12月までの活動を纏めています

## 空家対策に向けた連携協定が成立!



新潟市と宅建協会が空家対策の推進に関する連携協定を締結いたしました。橋渡しができました。

## 内野まちづくりセンターが開設いたしました



内野まちづくりセンターがオープンいたしました。地域念願の拠点の開設です。



内野駅前に開設予定の「遠藤実先生」顕彰記念碑に関する要望の提出です。

## ◆新潟シティマラソンのボランティア

新潟シティマラソンは内野ライオンズも共催しています。元をただせば、当クラブが礎なのです。今年も選手としては断念。



## オリンピックも盛り上がりました

アルビレックスランニングクラブの顧問として、久保倉里美選手のオリンピック壮行会に出席させていただきました。



久保倉さんは12月に引退を表明いたしました。本当にお疲れ様でした。

## ◆新川ほたるのお手伝い

夏の風物誌として定着した「新川ほたる」。今年も子どもと一緒にお手伝いをさせていただきました。



## ◆地域のクリーン活動に参加

西川大清掃。西川を守る会、地域の方々が中心となって、西川の美化活動に取り組んでいます。



たばこ販売組合の皆さまと内野駅周辺を清掃活動。正人議員とご一緒に。



## 平成28年度9月定例会



画面で見るとこんな感じですよ。↓



今回の質問は4項目。

1. 補正予算・29年度予算編成について
2. 地震災害に対する減災に向けた対応について
3. 空き家対策事業について
4. ひまわりクラブ、児童の健全育成に向けた対応について

質問内容、質問の回答については、「たむら要介」のホームページに掲載させていただきました。

ご覧ください。

### 「ひまわりクラブ」

新潟市の「ひまわりクラブ」は、本年度から4～6年生まで門戸を拡げましたが、需要増も重なり、特に教室やトイレなどのハード面の整備が追い付いていない状況となっています。条例の制定により児童1人あたり1.62m<sup>2</sup>の居場所の確保が定められましたが、クラブによっては1m<sup>2</sup>以下となっている施設も散見されます。併せて指導員さんの確保も問題となっています。

### 「健幸住まいリフォームの事業、一般枠の復活」

健幸住まいリフォーム事業の一般枠の復活について、環境建設常任委員会で意見を述べさせていただきました。

これは、平成23年から3年間にわたり、健康にかかわる住宅の改修について、市が一定額を補助していた制度ですが、昨年、「子育て世帯」に限定した形で大幅に縮小となっていました。

この制度は、市民の皆さまはもちろんのこと、地域を守る建設業者、「大工さん」にとっては大変評判の良い制度でした。

「地域の活性化」を睨み、この制度の拡充を求め、所属常任委員会で取り組んでまいります。

平成28年度定例会、一般質問を終了いたしました。私はいわゆる「おおとり」23人目の登場です。

12ポイントの原稿12枚。何をテーマに、どう質問を展開し、そして「何を得たいのか」1人でこれを作り上げることは、2、3日でできることではありません。

今回は、時間に余裕があったはずなのですが、やはり事務所で朝を迎えること2日。お陰さまで体重は2キロほど落ちています。(すぐ復活いたしました)

今回は建築関係のやりとりが中心となりました。

これは1年半、地域の皆さま、宅建協会の皆さま、役所の皆さまと取り組まさせていただいている「空き家対策」「まちづくり」について纏めさせていただいたものです。

ものごとを変えてゆくには、やはり一朝一夕ではできません。ましてや、一般質問で我々の暮らしが急に大きく変わることはありません。

しかし、この一般質問を通じて互いの緊張感を高めるとともに、「行政の方々とともに、前に進める」ことは可能です。

今回は「住宅の耐震化」「空き家対策」の促進に向けて、できる限り具体的な提案、提言をさせていただいたつもりです。

篠田市長とは、新潟の景況感、人口減少の具体的なデータ、指標を取り上げさせていただき、大変厳しいと予想される「予算編成」に対し、きめ細かい対応が必要であると提言いたしました。

これは是非、新潟市議会のホームページをご覧くださいと思います。